

都道府県連盟各位
PD・GD ブロック運営委員会各位
競技会支援システム管理責任者各位

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
専務理事 山田 淳
競技本部長 山口 剛

JDSF 競技会支援システム等取扱いについて

日頃よりダンススポーツの普及並びに競技会等公益事業の運営にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

本連盟では、競技関連規程に則った競技会の実施にあたり、『JDSF 競技会支援システム』を始め
その他競技会を支援するシステム（以下「支援システム」と総称）を開発し、提供してまいりました。

この度、支援システムで使用される選手・会員の個人情報保護並びに支援システムの知的財産保護の
体制について確認・検討致しました。

その結果、支援システムの運用及び取扱いについて改めて確認させていただくとともに、以下の通り
適切な管理・運用の徹底をお願い申し上げます。

1. 確認内容

(1) 個人情報保護

支援システムでは、競技会に参加する選手・会員の個人情報を取り扱います。

運用するスタッフには、本連盟の個人情報保護関係規程に従って守秘義務が課せられます。

<http://www.jdsf.or.jp/document/regulations/privacy/>

(2) 知的財産権

支援システムは、本連盟ダンススポーツ競技規程に則り、適切な採点集計と昇降級処理が
行われるように開発されたものであり、その処理内容や運用操作技術に関するノウハウを
含めた知的財産権は、全て本連盟に帰属します。

(3) 使用权

支援システムは、本連盟から公認・承認されるなどして許可された、本連盟の公益目的に
合致した競技会でのみ使用が認められるものです。

2. 注意点と周知のお願い

支援システムの使用にあたっては、以下の点にご注意いただきますとともに、各組織におかれ
ましては関係者への周知徹底をお願い致します。

(1) 本連盟公認・承認以外での使用

確認内容の(3)に関し、本連盟公認・承認以外のイベントで使用する場合には、必ず
事前に本連盟に申し出て（以下のメールアドレス宛）、書面・メールでの許可を取得する
こと。

(2) 個人情報保護・知的財産権保護

- ① 競技役員及び大会運営スタッフ等が、支援システム等や選手・会員データにより知り得た情報やノウハウを、上記の許可された競技会運営以外の目的で流用、伝達、権利化などすることのないこと。
- ② 支援システム等を利用して作成又は加工された書類やデータを管理不十分な状態で放置・廃棄しないこと。

(3) 不正使用の禁止

- ① 支援システムについて、本連盟の許可のない複製（プログラムやデータのコピー）を固く禁じること。
- ② 使用許諾されたID運用のためのパスワードを、他人に使用させないこと。
（使用者に変更がある場合は必ず変更依頼を行うこと）
- ③ 支援システムを搭載したPC、操作端末その他の機材を、使用許諾の無い団体や個人に使用させないこと。

3. 趣旨（補足説明）

本連盟の支援システムに於いては、選手や会員の情報など、保護されるべき個人情報や発展可能な技術情報を取り扱っています。従って、個人情報保護の観点に限らず、知的財産権の観点からも、その取り扱いに注意を払う必要があります。

そこで、支援システム等を運用する人達（現在、スクルティニアの競技資格を保有している者及び、資格保有予定者や運用補佐を行う、支援システムを使用する者全員を含む）には、これらの確認内容を理解し、注意事項を遵守して貰うため、個人名を記載し、捺印した誓約書を、競技本部長宛に提出して頂くこととしました。

今後、支援システムを運用するため、新規にユーザーIDを受け取る者は、ユーザーID管理者の管理の下で、必ずこの誓約書に、署名・捺印をお願いします。

また既に、運用に携わっている、スクルティニア資格をお持ちの皆さんは、年に1度、受けなければならない資格更新の研修会・講習会の場で、誓約書に署名・捺印をお願いします。

尚、今後、この署名・捺印した誓約書がないと、スクルティニア資格の更新が出来なくなります。

【 誓約書の入手先 】 <http://www.jdsf.or.jp/document/regulations/member/>

【 誓約書の送付先 】 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-2 東屋ビル 7 階
公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 山口競技本部長宛

【 本件のお問い合わせ先 】 CRsend@jdsf.or.jp （公社）日本ダンススポーツ連盟 競技本部

以上